

7月21日(月・祝)

13:00-15:00

COTTAGE

produced by KEIBUNSHA

彩工房では、「暮らしと住まい」をテーマに、日常を豊かにするさまざまな催しを行っています。

今回は、写真家の梶山 正さんをお招きしてトークイベントを行います。

梶山さんは、京都・大原の山里に移り住み、古民家を改修し、妻でハーブ研究家のベニシアさんら家族と生活をされています。

雑誌「チルチンびと」でその暮らしぶりを伝える写真とエッセイを連載され、人気を呼んでいます。

イベントでは、梶山さんご本人から、雑誌未公開の写真を含め多数ご紹介いただきます。

自然が織りなす美しい大原の風景や、手をかけた家づくり、自然とともにある暮らし、山里で出合った厳しさや豊かさなどについて、ゆっくりお話をお聞きたいと思います。ご家族でぜひご参加ください。

京都大原の  
山里に暮らし始め?

第7回 彩工房 暮らしと住まいのセミナー  
写真家 梶山 正さん トークイベント

主催：彩工房



7月21日(月・祝)  
13:00-15:00 (12:30 開場)

7月15～21日、梶山正さんの写真展が同会場にて開催されます。  
トークイベントは最終日に合わせて開催いたします。



## 梶山 正 さん

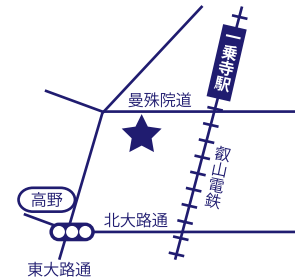
1959年長崎県生まれ。山岳写真など、自然の風景を主なテーマに撮影している。登山ガイドブックほか共著者多数。84年のヒマヤラ登山の後、自分の生き方を探すためにインドを放浪し、帰国後まもなく、本格的なインド料理レストラン「DiDi」を京都で始める。妻でハーブ研究家のベニシア・スタンリー・スミスさんとはレストランのお客として知り合い、92年に結婚。



## 会場 COTTAGE produced by KEIBUNSHA

〒606-8184 京都市左京区一乗寺弘殿町10  
恵文社一乗寺店内南側(恵文社のEnfer[アンフェール]入口よりお入りください)

- ・市バス206、204番「高野」下車、東大路通りを北上し、曼珠院道を東へ、徒歩5分
- ・市バス5番「一乗寺下り松」下車、曼珠院道を西へ、徒歩7分
- ・市バス31番「一乗寺高槻町」下車、曼珠院道を東へ、徒歩1分
- ・叡山電鉄「一乗寺駅」下車、商店街を西側方向へ、徒歩3分



参加費 500円 \*ドリンクとお菓子つき

お子様のご参加 託児はありませんが、お子様も一緒にご参加いただけます。簡単なキッズスペースと授乳スペースをご用意しています。小学生以下のお子様は参加費無料です。

定員 30名

## お申込み・お問い合わせ

彩工房ホームページ (<http://www.saikobo.co.jp>) のお申込みフォームにて、参加される方全員のお名前とご連絡先をお伝えください。お子様連れの方は、お子様のお名前・年齢もお伝えください。6月29日(日)より受付を開始します。

### 彩工房

京都市山科区四ノ宮大將軍町15  
<http://www.saikobo.co.jp> info@saikobo.co.jp  
tel:075-632-9889 / fax:075-582-8163

\*FAX でのご連絡は、ご確認のため必ずご連絡先をお書きください

## 暮らしと住まいのセミナー 今後の予定 .....

- 8月17日 親子工作教室
- 9月7日 「家の素材を知る、彩る。」(仮)
- 10月11日 料理教室 講師:森かおる (Relish 主宰)

\*予定を変更することがあります。詳しくは彩工房ホームページでご確認ください。

良い家をつくる。

良い家は住む人が健康に暮らせる家。

健康とは心も体も健やかな状態のこと。

素材は木が適している。人はかつて森林に棲んでいたから。

今も森林が人にとって大切なことは変わらない。

森林は今も人が生きていくために必要なものをたくさんつくりだしてくれている。

だから森林も健康であるように守りたい。

家が並ぶと町になる。町は美しいほうがいい。

ひとつひとつの家が美しいと町が美しくなる。

美しい町は美しい人をつくる。美しい人は心が優しい。心の優しい人が住む町は美しい。

四季は暮らしに彩を添える。

さまざまな地域のさまざまな風土にあった草花や虫たち。

年々歳々、人も季節にあわせて暮らしを営み、その暮らしのひとつひとつが屋根の下の大切な玉手箱。

良い家をつくる。それぞれの暮らしが永く刻まれる良い家をつくる。